

# 国際協力支援 ～おもいやり 地球市民の パスポート～



ユニセフ ハンド・イン・ハンド (街頭募金)



美術エリア学習会「夏休み de AMDA」

**地** 球上では災害や紛争、貧困や差別に苦しむ子どもたちや人びとがたくさんいます。おかやまコープは、社会貢献として『ユニセフ』と『AMDA(国際医療ボランティア団体 アムダ)』の活動に協力や支援

を行い、世界的な助け合いの気持ちを広げています。

ユニセフへの協力は1984年から、AMDAへの協力支援は1997年から実施しています。

●2010年度ユニセフへの募金額 502万円

●AMDAへの支援金拠出額 467万円  
(東日本大震災への救援物資を含む)

## 「AMDA社会開発機構」への支援をしています

**A** MDA社会開発機構」は、AMDAが行っていた活動のうち、中長期の社会開発事業を承継した特定非営利活動法人(NPO法人)で、現在アジア・中米・アフリカの6カ国で活動を行っています。おかやまコープは、2010年からアフリカの「ザンビア」にお

けるプロジェクトを支援しています。現地のエイズ・結核患者をサポートするボランティアが移動に必要な雨具の提供や、女性と青少年の職業訓練、子どもたちが学べる教室運営などへの協力支援をすすめています。

## 岡山ユニセフ協会



ハイチ緊急募金贈呈式

## AMDA(国際医療ボランティア団体 アムダ)



東日本大震災被災地にて



### メッセージ

世界では、5歳の誕生日を迎えられずに亡くなる子どもが810万人もあり、その他、清潔な水が飲めない、児童労働、エイズ問題など厳しい環境にあります。おかやまコープの皆様にはいつもご協力を頂き感謝いたします。

(岡山ユニセフ協会 専務理事 吉永 紀明氏)



### メッセージ

おかやまコープの皆様の心は被災者と共にあると実感しています。皆様が贈られた物品の量と内容、特に被災者の立場に立った細やかな選択とご配慮には敬服するばかりです。被災地の方々と共に心から御礼申し上げます。

(AMDA 理事長 菅波 茂氏)

## 「東日本大震災」で被災された方々に、心からお見舞い申し上げるとともに一刻も早い復旧をお祈り申し上げます。

おかやまコープでは、日本生協連、AMDAと協力し組合員と職員が支援活動や募金活動などを行いました。

- 救援物資搬送と職員派遣を行いました。
- 被災された方々へのメッセージ「がんばろう!東北ハートフルメッセージ ～咲かそう!明日への希望を!～」を組合員へ呼びかけ、約1200のメッセージ一枚に一袋ずつ「花の種」を付けてお渡しました。
- 組合員から寄せられた「おかやまコープAMDA基金」からAMDAへ支援金と食料支援を現地スタッフに行いました。
- 寄せられた募金は日本生協連を通じて被災された地域へ送ります。おかやまコープとして、経営カンパを行います。



生活物資が不足する岩手県海岸沿いの地域での移動販売

緊急募金総額 5,242万1,768円 (5月20日現在)